



## 2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月9日

上場会社名 株式会社 魚喜  
 コード番号 2683 URL <http://www.uoki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 大庭 美和  
 (氏名) 三富 秀雄  
 TEL 0466-45-9282

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	5,163	△11.1	60	315.1	66	362.1	22	—
2020年2月期第2四半期	5,806	△4.9	14	—	14	—	△10	—

(注)包括利益 2021年2月期第2四半期 23百万円 (—%) 2020年2月期第2四半期 △16百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	8.66	—
2020年2月期第2四半期	△4.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	2,167	458	21.2	179.62
2020年2月期	2,671	435	16.3	170.47

(参考)自己資本 2021年2月期第2四半期 458百万円 2020年2月期 435百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	△10.1	70	△38.0	80	△29.3	40	△23.7	15.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年2月期2Q	2,555,856 株	2020年2月期	2,555,856 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年2月期2Q	2,172 株	2020年2月期	2,172 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年2月期2Q	2,553,684 株	2020年2月期2Q	2,553,684 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間(2020年3月1日から2020年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動の停滞等により非常に厳しい状況にあります。しかしながら、緊急事態宣言の解除後、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しつつ、特別定額給付金やGOTOキャンペーン等の政策効果もあり、個人消費は持ち直しに向かうことが期待されます。一方、新型コロナウイルスのワクチンや治療薬の開発・普及の目途がたっていないなか、予断を許さない状況が続いております。

当社グループでは新型コロナウイルス感染防止への対応として、毎朝の検温実施、手洗い・アルコール消毒の実施の徹底、出張の制限、懇親会の自粛等の指示事項を定め、また、発熱者が出た場合の対応フローを作成し、お客様に安心してお買い物ができる態勢を整えたうえで店舗運営に努めてまいりました。

営業面では、外出自粛やインバウンド需要の消滅により、飲食事業に於いては、厳しい業績となりましたが、鮮魚事業に於いては、巣ごもり消費の需要を考慮した商品仕入により粗利の確保に努めました。また、第1四半期に引き続き、働き方改革によるローコストオペレーションを実施し、労働生産性の向上を図り、品切れや廃棄によるロスを無くし、店舗運営コストの見直しを行い、収益構造の改善にも取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社の売上高は51億63百万円(前年同四半期比11.1%減)、売上総利益は22億61百万円(前年同四半期比6.8%減)、営業利益は60百万円(前年同四半期比315.1%増)、経常利益は66百万円(前年同四半期比362.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は22百万円(前年同四半期は10百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (鮮魚事業)

鮮魚事業の売上高は、46億52百万円(前年同四半期比9.0%減)となり、セグメント利益は、2億95百万円(前年同四半期比51.1%増)となりました。

## (飲食事業)

飲食事業の売上高は、3億7百万円(前年同四半期比37.2%減)となり、セグメント損失は、22百万円(前年同四半期は37百万円のセグメント利益)となりました。

## (不動産事業)

不動産事業の売上高は、2億25百万円(前年同四半期比0.1%増)となり、セグメント利益は、22百万円(前年同四半期比9.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億4百万円減少し、21億67百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ4億51百万円減少して13億99百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ52百万円減少して7億68百万円となりました。

## (負債)

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ5億27百万円減少し、17億8百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ5億13百万円減少して12億46百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ14百万円減少して4億61百万円となりました。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円増加し、4億58百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2020年10月8日に第2四半期の連結業績予想は修正しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響等先行き不透明な経済情勢を踏まえ、また、水産小売業界においては、例年、年末商戦の販売動向が大きく業績に影響を与えることから、2020年7月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、通期の連結業績が見通せる状況になり次第お知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,051,121	658,157
売掛金	527,448	499,480
商品	127,304	108,487
貯蔵品	12,532	10,252
その他	132,837	122,950
流動資産合計	1,851,245	1,399,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	529,464	498,159
減価償却累計額	△408,715	△383,209
建物及び構築物(純額)	120,748	114,949
工具、器具及び備品	797,119	754,316
減価償却累計額	△670,242	△626,353
工具、器具及び備品(純額)	126,877	127,962
土地	389	389
有形固定資産合計	248,015	243,301
無形固定資産		
その他	73,304	62,670
無形固定資産合計	73,304	62,670
投資その他の資産		
投資有価証券	64,542	66,333
敷金及び保証金	360,624	337,973
繰延税金資産	22,730	11,743
その他	51,433	46,025
投資その他の資産合計	499,330	462,075
固定資産合計	820,650	768,047
資産合計	2,671,896	2,167,375

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	735,891	432,809
短期借入金	250,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	212,512	203,804
未払金	295,695	254,711
未払法人税等	41,901	38,271
賞与引当金	18,000	18,985
資産除去債務	12,565	129
その他	193,460	148,080
流動負債合計	1,760,026	1,246,791
固定負債		
長期借入金	341,909	329,174
長期預り保証金	92,545	90,545
関係会社支援損失引当金	17,300	17,300
資産除去債務	24,778	24,877
固定負債合計	476,532	461,896
負債合計	2,236,559	1,708,687
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	941,031	941,031
資本剰余金	1,029,015	1,029,015
利益剰余金	△1,536,426	△1,514,318
自己株式	△5,634	△5,634
株主資本合計	427,985	450,093
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,351	8,593
その他の包括利益累計額合計	7,351	8,593
純資産合計	435,336	458,687
負債純資産合計	2,671,896	2,167,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	5,806,903	5,163,810
売上原価	3,379,684	2,902,427
売上総利益	2,427,218	2,261,382
販売費及び一般管理費	2,412,637	2,200,852
営業利益	14,581	60,529
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	1,548	1,398
受取手数料	976	20
受取補償金	—	5,942
その他	815	1,042
営業外収益合計	3,345	8,407
営業外費用		
支払利息	3,577	2,673
その他	12	21
営業外費用合計	3,590	2,694
経常利益	14,335	66,242
特別利益		
固定資産売却益	—	470
特別利益合計	—	470
特別損失		
固定資産除却損	1,188	49
減損損失	581	13,750
特別損失合計	1,770	13,799
税金等調整前四半期純利益	12,565	52,913
法人税、住民税及び事業税	15,277	20,366
法人税等調整額	7,893	10,438
法人税等合計	23,170	30,805
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,605	22,108
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,605	22,108

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,605	22,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,315	1,241
その他の包括利益合計	△6,315	1,241
四半期包括利益	△16,921	23,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,921	23,350
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症に伴う当社グループの業績に関して、当社グループでは、当該感染症による影響が2021年2月まで続くものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損会計等に会計上の見積りを行っております。

なお、前期末の仮定について重要な変更を行っておりません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,114,630	490,083	202,190	5,806,903	—	5,806,903
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	22,710	22,710	△22,710	—
計	5,114,630	490,083	224,901	5,829,614	△22,710	5,806,903
セグメント利益	195,882	37,639	24,658	258,180	△243,599	14,581

(注) 1. セグメント利益の調整額△243,599千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△243,609千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

鮮魚事業セグメントにおいて、閉店が確定した店舗の固定資産について減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において581千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,652,267	307,906	203,636	5,163,810	—	5,163,810
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	21,557	21,557	△21,557	—
計	4,652,267	307,906	225,193	5,185,367	△21,557	5,163,810
セグメント利益又は損失(△)	295,992	△22,455	22,335	295,872	△235,343	60,529

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△235,343千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△236,569千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

飲食事業セグメントにおいて、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである店舗の固定資産について減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において13,750千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。